

五位野駅～喜入駅間 全車扱いから自車扱い！！

JR九州は、3月16日ダイヤ改正を実施するために、組合側にダイヤ改正の提案をし、解明要求ならびに問題点に対する労使協議を実施してきました。

しかしながら、今回のダイヤ改正は①駅体制の見直しは実施されない②乗務員の作業量の増加による労働強化③列車の減便拡大など到底合意出来ないとして、ユニオンは会社側に回答してきました。

一方で、会社側は他労組の合意をもとに3月16日ダイヤ改正を実施するとし、その後、突如として指宿枕崎線の「五位野駅～喜入駅」間のワンマン列車の自車扱いを説明してきました。

この間、多客を理由に全車扱いを実施してきた経緯がある中で、運賃ほだつを理由に自車扱いを実施するとしていますが、お客様の乗降に不便をかけ、列車遅延の原因につながり安全上も大きな問題があります。

ユニオンはこの間、運賃ほだつについては、駅員の営業時間と駅員の配置を含めた根本的な改善を求めてきていますが、場当たりの会社施策では運賃ほだつは解消しません。

3月16日ダイヤ改正の行路表、表記変更なし！！

ユニオンは1月29日、申5号「2024年春のダイヤ改正詳細提案に対する申し入れ」・・・2月9日交渉

申し入れ内容・・・共通第3項目 行路表の呼、翌、(折)の表記に変更した根拠を明らかにされたい。

会社回答・・・・・・・・・・・・ システムの老朽化によるものである。

しかしながら、訓練の説明では現在の行路表の表記とまったく同じになっています。

会社の回答は・・・まったくの**虚偽**

会社は労使協議を愚弄していると言えない！！